



俳句

玉井北男 選

少子化がすすむ分校夏つばめ  
 牡丹咲き空気きれいになりけり  
 花菖蒲水の匂える夜の道  
 百歳の友垣笑まふ五月晴  
 リハビリの歩を延ばしつつ春日追ふ

青野義明  
 三好清信  
 大森妙子  
 伊藤通友

風そよぐ無住の寺に躑躅咲く  
 散歩する蜜柑の花のいい香り  
 田植之前水面に浮かぶ月二つ

三谷福美  
 高橋和  
 竹田幸栄  
 大田宮子

川柳

金子一孝 選

子の時に覚えた九九が八十路まで  
 冷蔵庫全部が老いのお菓子箱  
 子供の日石蹴り縄跳びかくれんぼ  
 軒下へつばめ元気に里帰り  
 ひと呼吸おけば心の風が風ぐ  
 カタツムリ今日のお散歩どこ行くの

近藤忠夫  
 真鍋正利  
 三谷福美  
 池田智恵子  
 木原恵美子  
 大橋桃代

こだわるなあくせくするな昼の月

近藤セツ子

満ち潮も引き潮もある夫婦船

越智トシ子

短歌

藤田虎雄 選

後の世の平和を祈り亡き母らが植えし桜が満  
 開に咲く  
 明け初めて薄黄色に染まる空の画布上る煙は  
 好きに絵を描く  
 煌々と朝の光を体に受けて今日も良き日であ  
 りますように  
 石鉦のお山の上を東に向け光りつつ航く雲も  
 曳きつつ  
 夏立ちし朝の畑に実の入りを確かむる豆の莢  
 の冷たし  
 雨あとのマーケットへの細き道水溜り避け飛  
 び飛び渡る  
 何してもうまい具合にゆかぬ日よ雨のち曇り  
 の日も昏れかかる  
 病院の検査の結果 悪くなく子等孫たちと外  
 食に行く

黒田トク子  
 青木タクヨ  
 豊島キヨノ  
 月岡啓子  
 森田薫  
 佐竹美智子  
 塩見田鶴子  
 竹田幸栄

俳句・川柳・短歌 作品募集

作品は読みやすい書体（楷書等）で作成し、  
 俳句・川柳・短歌の別を書き、漢字にはふりが  
 なを振り、住所・氏名・電話番号を明記し、毎  
 月1日までに担当課へ郵送・持参してください。

応募先

〒793-8601 明屋敷164  
 市庁舎本館 総務課 広報情報係  
 TEL 0897-52-1204 (直通)



フエウオツチング

フエ市内から少しバイクを走らせると、よく出会う風景がある。牛が道を横切るために、バイクや車が彼らに道を譲っているところ。普段は、遠慮なしにクラクションを鳴らし、歩行者がいても気にせず通過するベトナム人。しかし、相手が牛となつては、そんな彼らも文句ひとつ言わずに静かに牛たちが通り過ぎるのを待っている。牛たちも急ぐことなく、そんな人間を横目に我が物顔でゆっくりと歩を進める。急スピードで発展し続けるベトナムの生活において、その光景は少しほっとできる瞬間である。国が発展してきて、生活水準が向上してきて、まだまだ農作業には機械よりも牛たちの方が活躍している。人と牛が一体となって土を耕す。そんな風景がこの先も残ってほしい、そう願うのは機械であふれた日本で過ごしてきた私の“わがまま”であろうか。



ベトナムの道をのんびりと歩く牛たち

(フエ市防災教育支援事業コーディネーター 中村範子)